

ぐるっと



— 飛騨古川を応援する情報誌 —

2016
vol. 13

発行／古川町商工会



巻頭特集

夫婦円満!
商売繁盛!

今回の読みどころ

家庭も仕事も一緒だから気づくこと。
今日は元気がいいね！テキパキと働いている。
今日はちょっと疲れてるのかな…腰が痛そう。
口には出さなくても、いつも一緒にいるから気づいてしまう。夫婦って。
今回は夫婦で商売をする楽しみも大変さも相手を想うホントの気持ちも取材してきました。

粹とおしゃれの…こえだ

団 古川町喜之町3-24 地図 0577-73-2834

小枝 利治／美子



Q1.ご結婚されて何年ですか？

妻・昭和48年10月10日に結婚して、もうすぐ43年目を迎えます。

Q2.ご主人はいつからこのお仕事をはじめられましたか？

また奥様はいつから一緒に仕事をするようになりましたか？

夫・はきもの店の長男として生まれ育ったのですが、高校卒業後は会社勤めをしていて、家業に入ったのは28歳のころです。

妻・小さなはきもの屋のお店番ならと思ってお嫁にきたのですが、昭和49年に現在の地に移転して店舗も随分と大きくなり、手伝うしかなかったんですね。(笑)

Q3.夫婦でお仕事をしていて良かったなーと思う事は？

夫・一緒にやっていて安心だし、助かってますよ。お互い信頼しあって任せられるので、家内には10数年前から月に一回名古屋へ行ってもらい、服やバックの仕入れをしてもらっています。

妻・お店は休まず開けているので、私が出掛けるときは安心してお願いして行けますね。

Q4.夫婦の共通の経営価値観や思いなど

夫・当店を選んでくれたことに感謝して、お客様に心の中で“ありがとう”といってもらえるお店を目指しています。

妻・お買い物をしてよかったなあと思ってもらえるお店を心掛けてます。おかげ様で遠方からのリピーターもみえるんですよ。

Q5.夫婦の危機?? どう乗り切りましたか？

妻・夫婦げんかしましたよ。でもいつの間にか『あうん』のリズムに戻っていますね。(笑)

Q6.それぞれオフの過ごし方など

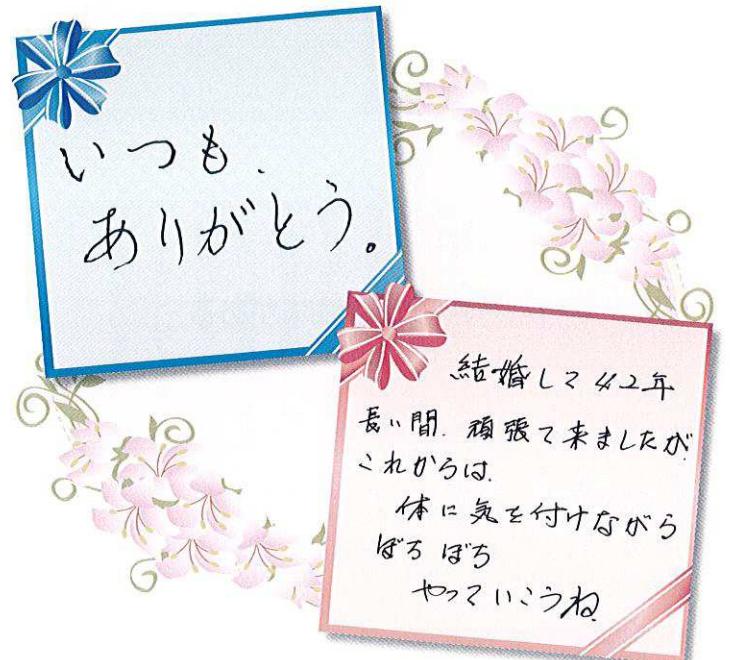
夫・年中無休でやっていますので、どちらか出掛ける時はもう一人が店番をして、いつでもお買い物に来もらえるようにしています。

〈取材を終えて〉

次から次へと素敵なはきものを出してきて、説明をしたり履いて試したりと、商品に対する思いを強く感じました。いきいきした表情でお話しくださったご夫婦の、商売に対する熱心さが伝わってきた取材でした。



これからも末永く仲良く…
たくさんのご夫婦に取材ご協力をありがとうございました。
ただいまして、誠にありがとうございます。
取材に答えてくださったコメントには、相手を思いやり立てる言葉があふれていて…照れた表情の一人、カメラに向ける私のほうが照れてしまふほどでした。

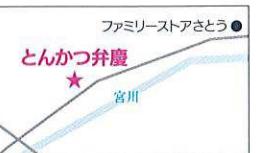


④製造業 (夫・60代／妻・60代)
①夫婦で商売をしていて良かったこと
一緒に仕事をしていると頼みごとができるとき、一緒に出掛けたりできる
具合が悪いとき、お互いに助け合えるのも良さかな。
一緒にやっていたから、支え合って
がんばってこれたんだと思つ。
②大変だったことなど
仕事に対して真剣だから。
同じ仕事でも内容によって男女で得意不得意がそれそれ出てくるけど、お互いに力バーしてやつていくしかないです。
③お互いに一言どうぞ
夫・無理せんようにはちばちでいい
妻・これからもままで無理せんよう
にやつていきましょう。ありがとうございます。
夫・無理せんようにはちばちでいい
妻・これからもままで無理せんよう
にやつていきましょう。ありがとうございます。
夫・無理せんようにはちばちでいい
妻・これからもままで無理せんよう
にやつていきましょう。ありがとうございます。

とんかつ弁慶

団 古川町大野町287-1 地図 0577-73-5759

金子 晴貴／たか



Q1.ご結婚されて何年ですか？

妻・昭和50年に結婚して今年41年目になります。

Q2.ご主人はいつからこのお仕事をはじめられましたか？

また奥様はいつから一緒に仕事をするようになりましたか？

妻・独身時代に主人と同じ会社に勤務していて、その頃から主人は飲食の仕事をしていました。私は事務をしたりゴルフのキャディーをしたりと楽しかったですね。職場結婚をして子育てなどで私は会社を辞めましたが、昭和54年に主人も会社を辞めて独立開業したんです。その時から子育てを母に頼んで手伝うようになりました。

Q3.夫婦でお仕事をしていて良かったなーと思う事は？

夫・あうんの呼吸で仕事ができる事かな。長年一緒に仕事やっていると居心地よくて痒い所に手が届く感じです。(笑)

Q4.夫婦の共通の経営価値観や思いなど

夫・よく働き、よく遊ぶです。

妻・年に1~2回の夫婦旅行を楽しみに頑張っています。

Q5.夫婦の危機?? どう乗り切りましたか？

妻・喧嘩ムードになるとお互い黙ってしまいます。

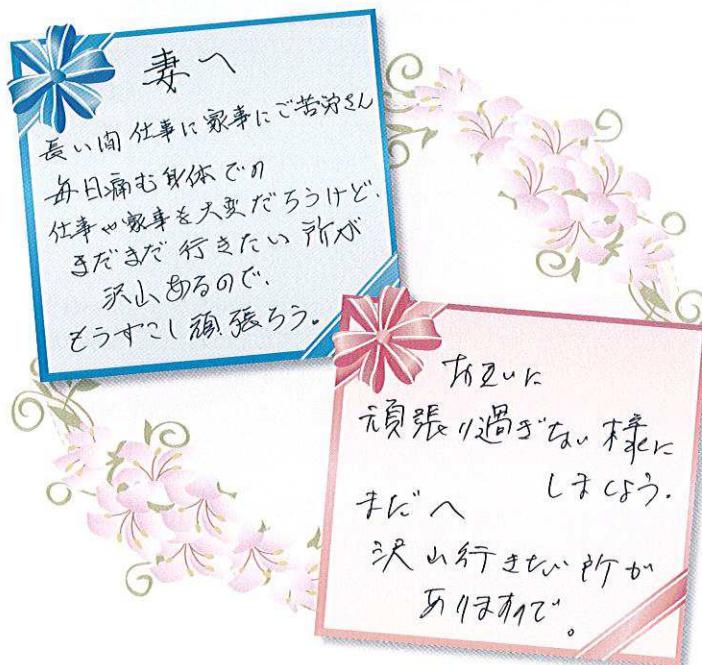
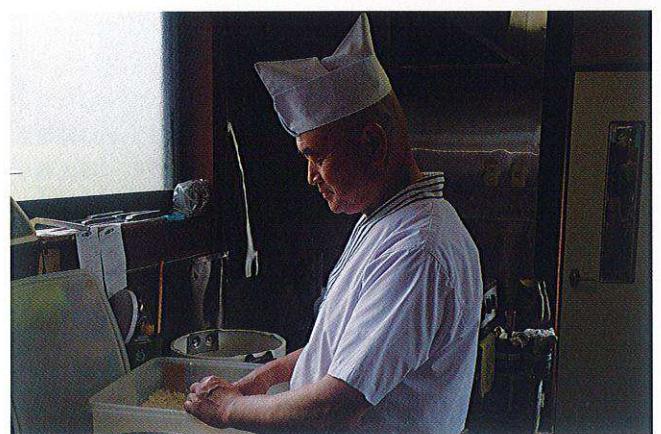
夫・言っても仕方ないので…黙ってます。

Q6.それぞれオフの過ごし方など

夫・ほとんど畑や田んぼにいますね。草取りとか。

妻・私も草取りばかりしています。あとは「漢字パズル」が大好きで、夜の自分の時間を使って楽しんでいます。

夫・楽しみは夫婦で旅行です。わいわいと話すわけではないが、一緒に行っても気楽で安心して行けるので。家でもたいがい一緒にいます。気を使わなくてもよい感じがいいですね。



〈取材を終えて〉

開業当時はこの辺りには無かった『焼肉バイキング弁慶』として大盛況だったそうです。仕込みが終わって気づくと朝を迎えていたこともあったとか…。平成5年に現在の場所に店舗を構え、とんかつ屋を始めました。「ここ何年か外国人のお客様が増えてきたから、『おもてなし英会話』を受講したのよ。」と、何事も前向きで元気なご夫婦でした。

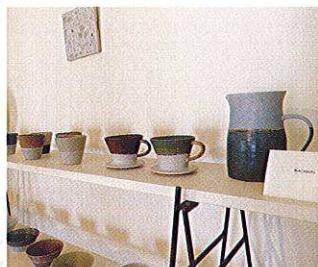
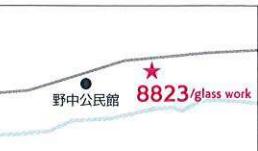
③飲食業 (夫・40代／妻・40代)
①夫婦で商売をしていて良かったこと
家族経営なので気を使わずに頼みごとができることがあります。休みが一緒に出掛けることができるところは良いことです。
②大変だったことなど
金銭面で大変だった時、仕事も家庭もお互いに見えるので助け合ってたって。指を切って仕事ができないときに、やり方を習って調理をして切り盛りしたこともありますね。
③お互いに一言どうぞ
夫・時間的に長く仕事に就いていないければならないくて大変なのに、我慢してやってくれて、ありがたい。
妻・料理職人として尊敬しています。
④小売業 (夫・50代／妻・50代)
①夫婦で商売をしていて良かったこと
男性女性目線の考え方や思いがお互いに聞けるので、よりお客様のニーズに近づけると思います。
②大変だったことなど
仕事の上で自分が良いと思つても、相手の思いが逆だつたりするとたまに衝突することがあります。
③お互いに一言どうぞ
お店も家庭でも頑張ってくれてます。いつもありがとうございます。
謝っています。

ハヤブサ 8823/glass work

日々の暮らしの見える器
ありそうでないあたりまえのもの

事業主／沖澤 康平

■ 吹きガラス製造・小売
古川町太江422
HP...<http://8823-glasswork.com>
HP...<http://pot-macaron.jugem.jp>
※お二人の作品はHPでご覧いただけます。



リラクゼーション 木のか

自分へのご褒美。それは「癒し」

代表者／西野 裕美

■ サービス業
古川町幸栄町7-50
シーガルハイツⅢ 208号
0577-73-6536 FAX.0577-73-6536
10:00~20:00
不定休



8823、ハヤブサと読みます。
ガラスを始める前、動植物の勉強をしていて「ハヤブサ」が好きだったことから名付けたそうです。能登島ガラス工房でガラスを学び、瀬戸市の硝子・陶器の会社に勤務していたご主人の康平さんと妻の真紀子さんは高山で9年間過ごし2013年に古川に移住、自宅敷地内に工房を構え仕事をしてみます。真紀子さんも「MACARON」という名前で陶器づくりをしていて、「夫婦の作品は、全国のギャラリーに展出しています。康平さんのシンプルで透明なガラスの器には、食べ物や小物などで色を入れる楽しみが、また真紀子さんの、パステルカラーのお菓子「MACARON」の色をイメージした色とりどりの陶器は、食卓のアクセント・スペースとした楽しみ方をと、作品に込めた思いが伝わります。小さな工房だからこそ正直に丁寧に、気持ちの良いもの、そしてお菓子のように無くてもいいけれどあると何だか幸せになれるもの、そんな作品作りを心がけています。

地元「飛騨古川」には、
ステキなお店や会社や企業が
たくさんあります。

でも…
知らなければ
利用することもできない。
だから…
もっと地元で暮らす人々に
存在を知ってもらいたい。
そこで…
わたしたちが住んでいる
街の魅力を
ほんの少しご紹介します。

“こだわり”からうまれる モノ&コト

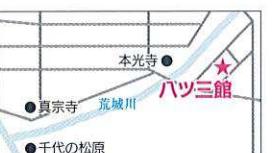
お米屋やお茶屋も営んでいたという江戸時代終わりの創業当時から百六十年間お客様に愛され続けてきた秘訣にせまりました。一つ目は交通網が整備された人とモノの流れが大きく変わった中で常に時代の流れを読み、先手先手で新しいモノやコトを取り入れてきたこと。二つ目はスタッフの人間力。スタッフ個々にファンがいてリピートする方が多く、中にはイギリスからのリピーターもいるそうです。スタッフはほとんどが古川の人。「相手の立場に立って物事を考えましょう」とこちらから言葉が身についているからではないか」とは若女将さん。それをお客様の立場に立って想うこと」心得ていることがお客様のファン化の秘訣です。「また来たよ」「ただいま」という感覚でお越しくださる方が増えるほど当館の雰囲気はよりあたたかく、滞在してホッとできる、懐かしい場所のような居心地のいい場所になっていきます。八ツ三館の空間は、お迎えする者を迎える方が作り上げています。

八ツ三館

「八ツ三館」だからこそ意味がある

事業主／池田 高佳

■ 宿泊業
古川町向町1-8-27
0577-73-2121
(電話受付) 8:00~22:00
年中無休
<http://www.823kan.com/>
[飛騨古川料理旅館 八ツ三館](#)



昭和8年に魚市商店という名で創業し、古川店を出店して22年目になる駿河屋。品質にこだわり、いいものを見つけ出し、お値打ちに提供することを常に念頭に置き、日本全国にバイヤーを駆け巡らせていました。

古川店の牧ヶ野店長にお聞きしたのは、お店のイベントなどで見かけるトマトのかぶりもののこと。実は他にも、イカ、鳥、エビフライ、マヨネーズがあり、それぞれ野菜、魚介、精肉、惣菜、一般食品の代表です。「これらは全て店長がかぶつて日頃から店頭に出ています。すると、小さなお子さんがすぐに寄ってきます。「一緒に記念写真を撮る」ともありますよ」と店長さん。今では『トマト店長』と呼ばれ、すっかり定着しています。三寺参りや古川祭りなどに参り、フェイスブックやブログを通じて、地元のお客様に身近に感じて頂けるお店を心掛けています。駿河屋古川店は社員も「丸となり」、「クツツ」と笑えて、おもしろ楽しく買い物をしていただけるお店としてお客様をお迎えしています。

駿河屋 古川店

お客様に『楽しんで♪お買い物をしてもらいたい!

代表取締役社長／溝際 清太郎

■ 総合スーパー
■ 古川町幸栄町8-18
■ 0577-73-6878
■ 9:30~20:00
■ 年中無休
■ HP...http://www.hida-surugaya.com
■ 駿河屋古川店



三信電子株式会社

品質も従業員も企業の要

代表取締役社長／吉田 正

■ 電子部品製造業
■ 古川町宮城町105
■ 0577-73-5488
■ 8:00~17:00
■ 固土・日・祝祭日
■ E-mail...sanshin@quartz.ocn.ne.jp



車両に搭載するカーナビ等の運転席周りの部品を生産している三信電子さん。製造している部品のほとんどが、大手自動車メーカーの国内向け車両に取付けられています。
案内していただいた工場内では止まつたのは、某高級車のオーディオパネル。憧れの高級車の一部分が、地元古川で生産されているとは大変驚きました。
工場内を見渡すと、多くの女性従業員の働く姿がありました。「働く女性にとってありがたい育児休業制度を活用して、長く勤めてもらえるよう職場の環境を整えています。」と工場長さん。130人みえる従業員の多くが、正社員として活躍できる体制を心掛けているとのこと。
取材の最後に「品質は会社の命を信条に掲げ、信用第一、雇用の確保を信念に日々行動しています。」と熱くお話しくださいました。品質はもちろんですが、従業員も大事にしている会社であると改めて強く感じました。

主人公は、岐阜市と萩原町の中華料理店で修業を積み、昭和53年に今のお店をオープンして以来、奥様とお店を切り盛りされています。
お店に面した道路が国道41号線だった頃は、同じ敷地内に数件の飲食店があつて、スキーカーなど町外のお客さんも多かつたそうですが、バイパスが出来て交通の流れが変わったこともあり、地元のお客様が大半という様変わりしました。
時代が変わり、世代が変わってても提供する味が変わらないように気を付けているといつ主人。最近は定食がお値打ちになるランチタイムサービスや、ワンコインの日替わり丼が好评です。

開業して38年にもなると、当時子供だったお客様が成長し新たな家族として来店されたり、学生時代に通われたお客様が遠方から帰省され、お店を懐かしんで訪れてくれることがうれしい、と目を細めながらお話し下さいました。

憩松苑

変わらない味をいつまでも

代表者／神瀬 則彦

■ 飲食業
■ 古川町上町549-1
■ 0577-73-2137
■ 11:20~14:20/17:00~21:00
■ 金曜日
■ 中華飯店 憩松苑

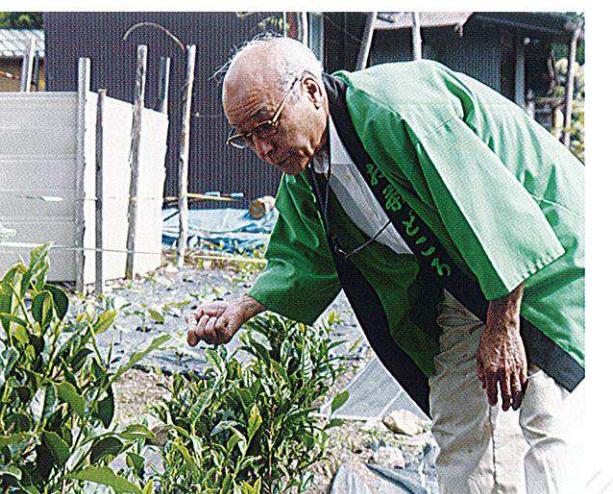


茶舗かみで

いつかはこだわりの自家製ブランド茶を！

代表者／神出 勝次

■ お茶および飲料水販売
■ 古川町殿町6-31
■ 0577-73-2795
■ 9:00~18:00
■ 日曜日



店内は創業当時に、地元の建具職人さんや塗り職人さんに製作してもらった茶箱やいろいろな茶器が展示してあり、「和を感じることができる小さなお店です。昔からお茶に興味があり、『旨いお茶を提供したい』という気持ちから始められたそうです。お茶は「こだわって甘味・旨味の静岡茶と淡味・旨味の白川茶ですが、同じ地方の同じお茶でも気候等によって味が全く違います。そこで自分でも美味しいお茶ができるかと、静岡から100本の苗を手に入れたところ、自然条件によりうまく育たなかつたのですが、諦めずに二度に渡つて100本の苗を手に入れて挑戦したところ、ようやく栽培ができた」と喜んだのも束の間、一昨年の雪害により、現在では30本足らずになってしまった。それでも毎年、摘んだお茶はお世話になつていてる料理屋さんに天ぷら用にお裾分けしたり、「手揉み、蒸す、煎る」という作業を繰り返して、自家製のお茶を「ご夫婦で楽しんでいます。そしていつかは自家製のお茶に、奥さんの名前から「眞新の飛騨茶」と名前をつけて販売してみたい」とそれが今神出さんの夢です。



昭和30年に初代の五郎さんが製糸丸で開業し、その後現在の店舗に移転しました。

運動会などの撮影は、二代目となる大輔さんが主に担当し、子供たちにもお馴染みのカメラマンとなりましたが、高校卒業するまでは本格的な一眼レフカメラを手にしたことはなかったとは意外です。

写真是デジタルカメラの登場、携帯電話・スマートフォンの普及で様変わりし、撮った写真是モニターで見るという方が多くなってきました。手軽さでは確かに良いのですが、やはり大切な思い出は写真プリントにして、家族や友人でゆっくり見れるという楽しみ方を若い人にも知ってもらいたい、そんな思いもあつてリコールした店舗2階のスタジオで、「ベビー&キッズ撮影会」を始めました。

今後も気軽に撮影会をきっかけに写真的な楽しさを広げていきたいとお話し下さいました。

有限会社 オダフォト

写真の楽しみを広げたい

代表／小田澄夫

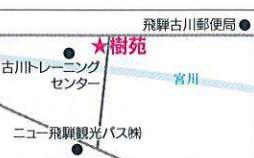
■ 営業写真館
古川町殿町6-27
0577-73-2988
9:00~19:00
不定休
有)オダフォト



カフェテラス樹苑

エプロン姿でも長靴姿でも、行くと
「ちょっとリッチ」な気分になるんです

■喫茶店
古川町下気多68-7
0577-73-6120
8:00~17:00
年中無休(12/31・1/1のみ休み)
※人気の店内メニュー6品目テイクアウトできます



平日の朝でも駐車場は車でいっぱいの喫茶店が古川にあります。中をのぞくと男性おひとりさま、友達同士と思われる女性たち、「夫婦同士」お客様で賑やかです。「あんき」なのはもちろんのこと、会合等にも利用できる「ガーデン」は入り口段差をスロープに解消したことで足の不自由な方も駐車場から楽に入店に入れると喜ばれ予約が後を絶ちません。

オーナーからの指示で増えていったというメニューはすでに100を優に超えています。業務用食品は一切使わず、たった3人でこのメニューをこなしているから驚きです。「最初は『そんなことできーん!』って言つんやけどな『やってみずにおつてできんなんてことあるか』と言われやつてみると…できてしまつてな。」と笑う姿に惹かれます!

蒸したての茶碗蒸しまで付く大人気の「5種盛モニーニング」は平日でも40、多いときは100前後の注文を受けるほど。

某有名ホテルシェフ直伝のカレーやドレッシングなどは35年変わらない私たちの大好きな「樹苑」の味です。



情報誌 ぐるっとへのご意見・ご感想

○該当する項目の番号を○で囲って下さい。

Q1 今回号で一番おもしろかった内容は?

- ① 卷頭特集 ② モノ&コト ③ ここはどこでしょう?
 - ④ こんな趣味持っています
 - ⑤ おこんちゃん お気に入り紹介
 - ⑥ その他 ()
- ご感想: _____

Q2 この冊子をどちらで手にしましたか?

- ① 区長配布 ② 商工会・公共窓口 ③ 金融機関窓口
- ④ その他 ()

Q3 載せてほしい事業所やお店などがありましたら教えてください。

ちょっと町探検! ここはどこでしょう?

答え: _____

にある秋葉神社

新コーナー

ちょっと町探検!
ここはどこでしょう?



古川にある秋葉神社 見晴らしの良いお宅の
角地に建っていて 古川の町が一望できるよ
1日中 日当たり抜群!!



この場所(地名や住所など)が分かった方は④のハガキに答えを書いてお送りください。多数のご応募お待ちしております。

(〆切: 9月15日消印有効)

- ・正解者の中から抽選で5名の方に『古川町商品券1,000円』をプレゼントいたします。
- ・発表は発送をもってかえさせていただきます。答えは次号に掲載します。
- またご意見・ご感想だけでもお待ちしております。

Piguplus (ピグプラス)

髪も心も体もリフレッシュ!! 元気になって
プラスワンでお帰り頂きたい…♥♥♥

店主／岡田 直美

■ 美容院
古川町新栄町1-10
0577-73-6350 FAX: 0577-73-6350
9:00~17:00
月曜日
有)ピグプラス



古川にお店を出して13年。今のお店に移って3年目。無我夢中でお店と子育てに奮闘:!! ようやく自ら仕事と向き合えるようになつてきました。このお店は、自分の家にいる様な氣分で大切な時間を過ごして頂き、髪も心も体もゆったりとくろいでいただく空間を提供したいという思いで作りました。

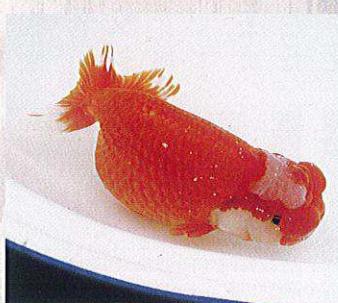
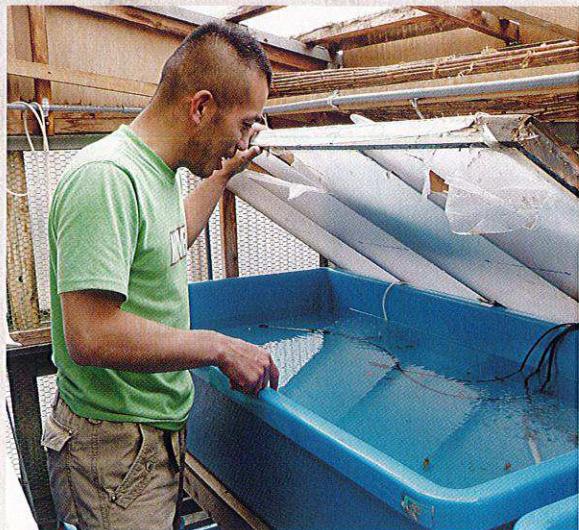
子育て中のママも、ゆったりと安心して髪をきれいにして心もリフレッシュして頂きたい思いで、キッズルームを準備しました。今では男女問わず気軽に来店くださり、髪の悩みはもちろん、子育てや介護、彼氏や彼女の事、その他諸々…相談に乗つたり…。お客様の想いにふれるのが楽しく、いつも会話に花が咲きます。少しでもお客様のために手伝いをさせて頂きたいと、福祉施設への出張カットを手掛け始めました。

これからは、現在の自分を自己管理し、生涯この仕事を続けたい!という店主さん。彼女はつらつ笑顔と元気パワーで、私も元気になりました。

笑顔で販売していると元気も沸いてくる！を実感した取材でした。

ピンクの小さな工房から作られる作品はどれも幸せしてくれる…そんな気がしました。

を写真に収めさせていただきました。 イエロー・若さと元気のパワーを感じ嬉しくなりました。これからが、楽しみです。 パープル・お客様の体調に合う施術をする為に勉強される姿勢に感動しました。 ホワイト・笑顔で販売していると元気も沸いてくる！を実感した取材でした。



(有)橋本商店

古川町向町2-10-8
0577-73-2784

人気連載中! No.03

こんな趣味持っています

~(有)橋本商店×らんちゅう~

創業66年を迎える飛騨納豆製造元(有)橋本商店。

日々の気温や湿度に気を遣う細心さは
「らんちゅう」にも通ずるのでしょうか。

夜が明ける前から始まる納豆作りも9時すぎには仕込みが終わり、販売店へ配達に向かう三代目の橋本満さん。もともと熱帯魚を飼っていましたが、高校時代に友人に誘われた金魚の飼育をきっかけに「らんちゅう」を飼うようになりました。

体長20cm近くもある「らんちゅう」が、白い洗面器の水面に曲線を描くように悠々と泳いでいました。

なんと「らんちゅう」を交配・ふ化させることから始めているのです。一度の交配におよそ1万5千匹産まれる稚魚の中から、全国品評会を目指せるほどの立派な「らんちゅう」が育つのは1匹いるかどうかどう。水温管理から水替え、餌やりなどで形態や色彩、泳ぎ方などが随分と変わるために使うことが多いですが、品評会で堂々とした泳ぎを見せてくれることを楽しみに日々育てています。

狐の「おこんちゃん」お気に入り紹介!

かわいい木物に癒されますよ



木鳥に木猫。木のぬくもりたっぷりの癒し木物達。
いちいやけやき、ひのきにかえで、さくらなど…
色んな木目の美しさを生かした動物たちの置物や
ブローチは、表情が実際に

様々。一つ一つ手間ひまかけた手作りだから、角度を変えて眺めてみると違った趣に感じられるし、木の種類によって感触もいろいろ。木の香りも漂ってとっても心落ち着くんだな～

お部屋の雰囲気もリフレッシュ。一日の疲れも忘れさせてくれる不思議な木物達だよ。(工房木なが 竹林 正治)

飛騨古川さくら物産館



あんきに

寄ってな～♪
【フリースポット設置店】

古川町三之町2-20 真宗寺様向かい
0577-73-7770 FAX.0577-73-7771
9:00～16:30 土木曜日



発行／古川町商工会 0577-73-2624

509-4221 岐阜県飛騨市古川町若宮2丁目1-66

<http://www.furukawasci.net/> フェイスブックページ 見てね!

デザイン・編集・印刷／たけもとプロジェクト 岐阜県飛騨市古川町上町140-5



「ぐるっと」環境にやさしい植物油インキや再生紙を使用しています。

郵便はがき

5094221

おそれりますが
52円切手を
お貼り下さい

岐阜県飛騨市古川町若宮2-1-66

古川町商工会

情報誌「ぐるっと」行

〒

住所

氏名

電話番号

年齢

代性別

男・女

※個人情報は商品発送に使用するほか、統計資料作成に利用する以外、外部には一切流出しません。